

病害虫発生予察情報

10月月報

平成19年11月22日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

2007年 10月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	22.8	0.4	15.9	0.7	19.1	0.4	10	16	38.8	119
中旬	21.5	0.6	14.3	1.0	17.7	0.6	18	32	41.0	97
下旬	21.6	2.2	11.3	1.0	16.5	1.8	112	331	65.9	114
平均	22.0	1.0	13.7	0.8	17.7	0.9				
合計							140	91	145.7	110

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上・中旬は平年よりやや高く、下旬は高かった。

降 水 量：上・中旬は平年より少なく、下旬は多かった。

日照時間：上・下旬は日照が平年よりやや多く、中旬は平年並であった。

<天候概況>

上旬：4日から7日にかけて高気圧に覆われて晴れた他は曇りや雨であった。

中旬：数日の周期で天気は変わった。

下旬：前半は高気圧の覆われ晴れる日が多かったが、後半は台風や前線の影響で曇りや雨となった。

2 作物生育概況

(2) サツマイモ

生育は概ね順調に経過している。イモの肥大も概ね順調であった。

(3) 野菜

果菜類等：ナスの生育は順調で、枯れ上がりも遅く、良品が生産されている。促成イチゴは定植後の活着もよく順調に生育している。

葉菜類：露地および施設のコマツナの生育は概ね順調である。キャベツは定植期の高温乾燥の影響で、早生品種の収穫期が1週間程度遅れたが、8月下旬定植のものは順調な生育を示している。ブロッコリーやカリフラワーは定植期の乾燥の影響で、やや遅れ傾向である。ブロッコリーについては揃いや花蕾の品質がやや不良である。

根菜類：ニンジン播種時の乾燥の影響で全体的に肥大が遅れている。ダイコンやカブの生育は概ね順調である。

イモ類：サトイモは8月期の乾燥の影響で、地上部の生育が劣った。そのため、イモの肥大が劣り、収量の減少につながった。

(4) 果 樹

灰色低地土圃場におけるカキ主要品種の収穫期と平年差(カッコ内)は以下のとおり。

各品種ともに早期・後期落果は少なく、また着色は良好だったが、渋残りする傾向にあった。

早秋:収穫始 10月3日(+3日)西村早生:収穫始 10月3日-2日)

伊豆:収穫始 10月9日-20日)甘秋:収穫始 10月5日(+9日)

東京紅:収穫始 10月15日(-2日)

太秋:収穫始 10月19日(+7日)

次郎:収穫始 10月29日(-8日)

3 病害虫の発生概況

(1)果樹の病害虫

ナ シ

うどんこ病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

カ キ

カメムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

(2)野菜の病害虫

トマト(施設・抑制)

葉かび病 < 並 > 発生は平年並であった。

オンシツコナジラミ < 並 > 発生は平年並であった。

タバココナジラミ < やや多 > 発生はやや多かった。

ハモグリバエ類 < 並 > 発生は平年並であった。

オオタバコガ < やや多 > 発生はやや多かった。

キュウリ(施設)

うどんこ病 < 並 > 発生は平年並であった。

べと病 < 少 > 発生は少なかった。

トマトハモグリバエ < 並 > 発生は平年並であった。

ナ ス

うどんこ病 < やや多 > 発生はやや多かった。

アブラムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

タバココナジラミ < やや多 > 発生はやや多かった。

ハダニ類 < 少 > 発生は少なかった。

キャベツ・カリフラワー・ブロッコリー

黒腐病 < ブロッコリー・カリフラワー: やや多, キャベツはやや少から並 >

ブロッコリー・カリフラワーや多かった。

軟腐病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

コナガ < 少 > 発生は少なかった。

オオタバコガ < やや少 > 発生はやや少なかった。

ヨトウガ類 < やや少 > 発生はやや少なかった。

アオムシ < 少 > 発生は少なかった。

コマツナ

白さび病 < 少 > 発生は少なかった。

コナガ < 少 > 発生は少なかった。

ハモグリバエ類 < 少 > 発生は少なかった。

ダイコン・ハクサイ

軟腐病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

モザイク病	< 並 ~ やや多 >	発生は並 ~ やや多かった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
ウスカワマイマイ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラナ科野菜共通		
キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
シロオビノメイガ	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギ		
黒斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
さび病	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< 並 >	発生は平年並であった。
イチゴ		
ハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
野菜共通の病害虫		
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。

(3)花きの病害虫

キク		
黒さび病	< 並 >	発生は平年並であった。
褐斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
コナジラミ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
シクラメン		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
シクラメンホコリダニ	< 少 >	発生は少なかった。
花き共通		
コナダニ・ハダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバコガ類	< 少 >	発生は少なかった。

(4)植木の病害虫

特記事項なし

(5)島しょの病害虫

八丈島：アシタバおよび野菜類でカタツムリ類が多であった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	10月13日	11月2日	0	0
大田市場	10月13日	11月2日	0	0
板橋市場	10月11日	11月2日	0	0
淀橋市場	10月11日	11月2日	0	0
青梅青果市場	10月11日	11月7日	0	0
昭島青果市場	10月11日	11月7日	0	0
八王子北野市場	10月11日	11月7日	0	0
多摩ニュータウン市場	10月11日	11月7日	0	0
国立市場	10月11日	11月7日	0	0
東久留米市場	10月9日	11月6日	0	0

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報, 発生状況, 防除方法
などをお知らせしています。